



2019年3月期 第2四半期決算短信 [日本基準] (連結)

2018年11月9日

上場会社名 日精樹脂工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6293 URL <http://www.nisseijushi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 穂積
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 荻原 英俊 TEL 0268-82-3000
 四半期報告書提出予定日 2018年11月14日
 配当支払開始予定日 2018年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績 (2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	20,536	1.4	1,781	2.1	1,848	△2.3	1,404	5.0
2018年3月期第2四半期	20,261	12.8	1,745	23.8	1,892	136.7	1,337	135.7

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 1,359百万円 (△9.8%) 2018年3月期第2四半期 1,507百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	70.29	69.30
2018年3月期第2四半期	66.93	66.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	54,766	33,050	60.0
2018年3月期	56,476	31,857	56.2

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 32,872百万円 2018年3月期 31,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	13.00	—	10.00	23.00
2019年3月期	—	10.00	—	—	—
2019年3月期 (予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	45,500	7.5	3,400	9.6	3,500	4.3	2,200	49.0	110.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名）、 除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	22,272,000株	2018年3月期	22,272,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	2,284,382株	2018年3月期	2,284,382株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	19,987,618株	2018年3月期2Q	19,987,645株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付書類3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に穏やかな回復基調で推移いたしました。海外におきましては、中国をはじめアジア新興国での景気が減退したものの、米国では雇用環境の改善や所得税減税政策を背景とした個人消費の持ち直し等から堅調に推移いたしました。しかしながら、国内では人手不足問題、資材価格の高騰や主要部品の納期長期化による影響が懸念され、また海外では米中貿易摩擦の激化が世界経済に及ぼす影響が懸念されるなど、景気の先行きは不透明な状況であります。

当社グループが所属する射出成形機業界におきましては、海外におきましては、アジア等の新興国で一部需要の減退がみられたものの、国内、北米では需要が堅調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは現中期経営計画の最終年度として、「真のグローバル経営の強化」を目指し事業を展開しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機の販売が堅調だったこと等から売上高合計は205億3千6百万円（前年同四半期比1.4%増）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が158億7百万円（前年同四半期比1.4%増）、金型等の売上高が8億9千2百万円（同72.7%増）と増加いたしました。周辺機器売上高は12億9百万円（同18.8%減）、部品売上高は26億2千6百万円（同1.6%減）と減少いたしました。

利益面につきましては、射出成形機の売上が増加したこと等から営業利益は17億8千1百万円（前年同四半期比2.1%増）となりました。また経常利益は18億4千8百万円（前年同四半期比2.3%減）となりましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億4百万円（同5.0%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

① 日本

自動車関連およびIT関連の需要が堅調に推移したこと等から売上高（外部売上高）は101億5千9百万円（前年同四半期比3.7%増）となりましたが、セグメント利益は9億1千6百万円（同23.1%減）となりました。

② アメリカ地域

自動車関連を中心に需要が堅調に推移したこと等から売上高（外部売上高）は50億6千2百万円（前年同四半期比14.3%増）と増加しましたが、売上増に伴い販売費用が増加したこと等からセグメント利益は2億2千万円（同43.8%減）となりました。

③ アジア地域

東南アジアでの需要は堅調に推移いたしました。中国でのIT関連からの需要が減少したこと等から、売上高（外部売上高）は53億1千4百万円（前年同四半期比12.0%減）、セグメント利益は3億7百万円（同34.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産・負債および純資産等の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ17億1千万円減少し、547億6千6百万円となりました。主たる増加要因は、仕掛品の増加7億8千6百万円および現金及び預金の増加7億5千5百万円ならびに原材料及び貯蔵品の増加5億5千3百万円であり、主たる減少要因は、受取手形及び売掛金の減少22億5百万円および未収入金の減少23億8千2百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ29億3百万円減少し、217億1千5百万円となりました。主たる減少要因は、支払手形及び買掛金の減少20億5千4百万円および未払法人税等の減少3億8千3百万円ならびに長期借入金の減少2億4千3百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ11億9千3百万円増加し、330億5千万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加12億4百万円であります。

② 連結キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、20億5千9百万円（前年同四半期実績は44億2千9百万円）となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、税金等調整前四半期純利益18億4千8百万円および売掛債権の減少20億4千1百万円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、仕入債務の減少額24億1千2百万円およびたな卸資産の増加額12億3千4百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、△6億5千3百万円（前年同四半期実績は△9億4百万円）となりました。このうち、キャッシュ・アウトの主たる要因は、有形固定資産の取得による支出5億6千7百万円および無形固定資産の取得による支出8千6百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、△6億6千5百万円（前年同四半期実績は△7億6千7百万円）となりました。このうち、キャッシュ・アウトの主たる要因は、長期借入金の返済による支出4億5千4百万円および配当金の支払額1億9千9百万円であります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結累計期間末に比べ4億7千5百万円減少し131億9千2百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の通期業績予想につきましては、本資料の開示時点において、2018年5月7日に公表した各予想値を修正しておりません。

今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断される場合には、可及的速やかに開示することといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,441	13,196
受取手形及び売掛金	9,946	7,741
電子記録債権	717	774
商品及び製品	5,623	5,618
仕掛品	2,055	2,841
原材料及び貯蔵品	5,707	6,260
未収入金	5,266	2,883
その他	459	787
貸倒引当金	△512	△354
流動資産合計	41,704	39,749
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,946	4,671
機械装置及び運搬具(純額)	1,313	1,499
土地	4,376	4,402
その他	2,211	492
有形固定資産合計	10,848	11,066
無形固定資産	450	471
投資その他の資産		
投資有価証券	1,730	1,681
その他	1,745	1,801
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	3,473	3,479
固定資産合計	14,771	15,017
資産合計	56,476	54,766
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,511	13,457
1年内返済予定の長期借入金	767	556
未払法人税等	705	322
引当金	230	245
その他	2,518	2,503
流動負債合計	19,733	17,084
固定負債		
長期借入金	1,499	1,255
退職給付に係る負債	3,199	3,201
その他	185	172
固定負債合計	4,884	4,630
負債合計	24,618	21,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,477	5,477
利益剰余金	21,325	22,530
自己株式	△1,096	△1,096
株主資本合計	31,069	32,274
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	595	560
為替換算調整勘定	△1	△0
退職給付に係る調整累計額	50	38
その他の包括利益累計額合計	643	598
新株予約権	144	178
純資産合計	31,857	33,050
負債純資産合計	56,476	54,766

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	20,261	20,536
売上原価	14,317	14,230
売上総利益	5,943	6,305
販売費及び一般管理費	4,197	4,523
営業利益	1,745	1,781
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	92	117
その他	101	134
営業外収益合計	198	258
営業外費用		
支払利息	3	1
為替差損	15	177
その他	32	12
営業外費用合計	51	192
経常利益	1,892	1,848
税金等調整前四半期純利益	1,892	1,848
法人税等	554	443
四半期純利益	1,337	1,404
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,337	1,404

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	1,337	1,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103	△34
為替換算調整勘定	57	1
退職給付に係る調整額	9	△12
その他の包括利益合計	170	△45
四半期包括利益	1,507	1,359
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,507	1,359

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,892	1,848
減価償却費	337	407
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△26	△161
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15	13
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	13	△15
受取利息及び受取配当金	△96	△124
支払利息	3	1
売上債権の増減額 (△は増加)	1	2,041
たな卸資産の増減額 (△は増加)	320	△1,234
未収消費税等の増減額 (△は増加)	505	662
仕入債務の増減額 (△は減少)	741	△2,412
その他	832	1,751
小計	4,541	2,778
利息及び配当金の受取額	96	124
利息の支払額	△3	△1
法人税等の支払額	△205	△840
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,429	2,059
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△828	△567
有形固定資産の売却による収入	13	1
無形固定資産の取得による支出	△89	△86
有価証券の取得による支出	—	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△904	△653
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△556	△454
配当金の支払額	△201	△199
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△9	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△767	△665
現金及び現金同等物に係る換算差額	52	15
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,809	755
現金及び現金同等物の期首残高	10,857	12,436
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,667	13,192

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	9,792	4,429	6,039	20,261
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,031	12	3,333	11,377
計	17,823	4,442	9,372	31,638
セグメント利益	1,190	392	465	2,048

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,048
セグメント間取引消去	△302
四半期連結損益計算書の営業利益	1,745

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	10,159	5,062	5,314	20,536
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,476	22	3,359	10,858
計	17,636	5,084	8,673	31,394
セグメント利益	916	220	307	1,444

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,444
セグメント間取引消去	337
四半期連結損益計算書の営業利益	1,781

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。